

# オーガニックにこだわった石けん

取材協力 botanical aromatherapy

紹介するお店

*botanical aromatherapy* ボタニカル アロマセラピー

『食べられない化粧品はつくらない』をコンセプトに開発されたオーガニック・コスメを中心に、エコロジーな商品をラインナップ。石けん商品も多数取り扱う。  
<http://aromaremedy.net/>



## Petalu Organic Facial Herb Soap

薬草を主成分とし、オーストラリアのオーガニック認証機関に承認されている純粋なオーガニック素材のみを使用。美白効果の高いハーブエキスをミックスさせた美白ハーブ石鹸。安全、長持ち、高品質。  
\$21.99 (約 100g)



## Handmade Soap

植物油をベースに数種類のエッセンシャルオイルを配合。色も香りもそれぞれ異なる。プレゼントやお土産に最適。

2個セット \$6.60  
4個セット \$12.50  
(1個あたり約 90g)

コ ラ ム

## 石けんの起源

石けんは、油と苛性ソーダ（アルカリ）を混ぜることで作ることができますが、石けんの歴史はとても古く、人類初の石けんは紀元前 3,000 年頃にまで遡ると言われています。

ひとつは、古代ローマ時代において“サポの丘”と呼ばれる丘にあった神殿で、羊を焼いて神に供えるという宗教的儀式がありました。その際に、火であぶられた羊から脂肪が溶け落ち、木の灰（アルカリ）と混ざり合っただけでそれが土に染み込み、天然の石けんの原料になったと言われています。発見の経緯としては、その土で洗濯物を洗うと驚くほど汚れが落ち“不思議な土”として珍重されていたという話や、その土が流れ込んだ川で洗濯をすると汚れが良く落ちたというものなど、諸説あるようです。ちなみに石けん（Soap）の語源は、この“サポ（Sapo）の丘”に由来していると言われています。

また同じ時代に、現在のイラクでメソポタミア文明を築いたと言われているシュメール人によって、くさび形文字で刻まれた原始的な石けんの製法についての記録粘土板が見つかっています。今のところこの粘土板が、石けんの製法について記述された1番古いものとされています。

© THE PERTH EXPRES